

集落支援員

東通村

→活動レポート



委嘱を受け取る成田会長



委嘱された下北郡猟友会の皆さん



見回りを行う集落支援員

今回、下北郡猟友会（会長：成田 功）の会員で同意いただいた21名の皆さんを、新たに東通村集落支援員として委嘱いたしました。12月2日に行われた委嘱状交付式には代表して5名が参加しました。

令和7年は山の木の実が大凶作のため、熊の出没が全国的に増加し、社会問題となりました。東通村でも、11月15日時点で、昨年の8倍にも上る80頭を捕獲しました。

村としては、熊を含めた有害鳥獣の駆除に従事している下北郡猟友会の活動に目を向けました。国の制度である集落支援員制度を活用し、従来の活動に加え、地域の見回りを行いながら住民の見守りを行っていただくことで、危険を未然に防ぐことができると考えました。

今後は、見回りを行う中で気づいた点や異変などを村へ報告し、対策を練ることとし、集落支援員には活動に対して、活動費が支払われます。

第五十七回 東通村郷土芸能保存連合会

発表会

『古から伝承の舞 ここに集う』

日時 令和八年一月十日（土）

午前九時開演

場所 東通村体育館

主催 東通村郷土芸能保存連合会